

第3章	ヨーロッパの農業	学習日 月 日	名前
-----	----------	------------	----

要点ノート P48～

ヨーロッパの農牧業の特色

- ・ 有畜農業
- ・ 高い生産性
- ・ 畑作中心の輪作

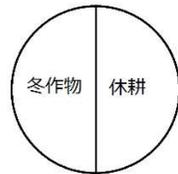
発展

古代 = (1)

中世 = (2) → 近代化・商業化、

近世 = フランドル農法・(3)、産業革命によって安価な穀物の輸入開始

→ 商業的混合農業、酪農、園芸農業に分化し現代にいたる



冬耕地では温暖湿潤な気候を利用して冬小麦を栽培。夏は高温乾燥のため耕作はできない。休耕地ではヤギや羊を放牧。夏は移牧も行われていた。のち硬葉樹の栽培が始まり地中海式農業に発展。



西岸海洋性気候である北西ヨーロッパでは夏季も耕作が可能のため始まる。夏耕地では春小麦、ライ麦、エン麦、大麦などを栽培。休耕地では牛や豚を飼育。短冊状の畑（犁で牛馬が耕すのに便利）



根菜(カブ)の栽培を導入することで冬季に家畜の飼育が可能になった。休耕地では大豆やクローバーなどマメ科の植物を栽培。休耕地がなくなる。イギリスのノーフォーク州で始まった。

二圃式農業から現在の地中海式農業、ノーフォーク農法から園芸農業・酪農・混合農業が発達。

(1) 商業的混合農業

家畜の飼育と作物栽培が有機的に結合。輪作、化学肥料の使用、機械化など合理的。生産性も高い。

混合農業地域

ドイツ … 小麦、ジャガイモ、てんさいを栽培、肉牛、豚などを飼育。(甜菜は砂糖を絞ったかすを飼料にする)

フランス … 小麦、ブドウ(収入は家畜より小麦・ブドウのほうが多い)、小麦はフランス平原が中心。ブドウは(4)やメドック地方、ラングドッグ地方が有名。

イタリア … Cfaである(5)流域(パダノニヴェネダ平野)で行われている。小麦・とうもろこし・米・肉牛

アメリカ合衆国 … (6) (プレーリーからグレートプレーンズ)、北部は春小麦、南部は冬小麦

(政府が支持価格を設定し、生産を援助)、(7)・イリノイ州中心

アルゼンチン … (8) = ラプラタ川流域。黒色土の広がる肥沃な草原

東欧・バルカン半島 … 社会主義体制の下、集団化と国有化。But 社会主義体制崩壊によって変化

(2) 酪農

乳牛を飼育し、牛乳・乳製品の生産を行う(デンマーク = ホルシュタイン種、イギリス = ジャージー種)

特色

- ・ 自然条件: 冷涼な気候と痩せた土壌(氷河の末端部)、穀物栽培には不適
- ・ 発達: 大都市の近郊で発達、冷凍技術やクリームセパレータの発明でさらに発達
- ・ 科学的な飼育管理: 品種改良、設備、濃厚飼料

酪農地域

デンマーク … 家族労働、規模は10~20ha、10~20頭の乳牛を飼育、合理的・多角的な経営、共同組合

オランダ … 干拓地 = (9)を中心に酪農・牛乳・チーズ・バター

スイス … (10) = 家畜を季節的に気象条件の異なる地域に移動させる牧畜。夏は高地の牧場(アルプ)で飼育、冬はふもとの村で舎飼い、酪製品をつくる山小屋 = シャレー

北アメリカ … 五大湖沿岸からセントローレンス川流域

オーストラリアの都市近郊やニュージーランド

(3) 園芸農業

都市への出荷を目的として、野菜・果物・花卉・庭木などの栽培を重点的に行う集約的農業

特色: 集約的経営 … 技術・資本・労働力の投下、多毛作、多肥料、高い生産性

(11) … 都市に近いところで栽培する ⇔ 遠郊農業

(12) … ビニルハウスなどを使用(早期出荷 OR 晚期出荷) ⇔ 露地栽培

※ (13) … 暖かい気候を利用して、早い時期に出荷する

例) 宮崎平野や高知平野のなす・きゅうり・ピーマン

※ (14) … 冷涼な気候を利用して、遅い時期に出荷する

例) 野辺山(長野県・ハヶ岳山麓)や孺恋(群馬県・浅間山山麓)のキャベツ・レタス・白菜

出荷時期をずらすことで、出荷量が少なく高値の時期に出荷することができる。

(15) … 都市から遠いところで栽培し、トラックやフェリーなどを利用して輸送

大都市

近郊農業 = 安い輸送料
露地栽培 = 設備投資が少ない
※ 時期をずらせない

遠郊農業 = 高い輸送料
施設園芸農業 = 設備投資が必要
※ 旬の時期をずらして高値で出荷

(4)地中海式農業

Cs 気候の地域で行われる

夏に高温少雨になるため、樹木を栽培(オレンジ・ブドウ・(16)・オリーブ等) = 乾燥に強い

冬は雨が多いので、(17)を栽培(温暖なので冬小麦もOK)

ヤギ・羊などの家畜も飼育している。

※ 樹木からとれるものは商品作物となり、小麦などは自給的作物となる

有名な場所

地中海沿岸 … スペイン、イタリア、フランス南部等。小規模農業が多い。小麦・オリーブ・ブドウ・柑橘類

アメリカ … (18)中心(アメリカ最大の農業州)、小規模農園が多く従業員はメキシコなど

からの移民が多い

南アフリカ共和国 … 白人農場下で商品作物の栽培が近年増加中

山の斜面でブドウの栽培がさかん、ほとんどはワインに加工される

チリ … 北半球の季節差を利用したリンゴ・ブドウ・野菜等の栽培、輸出され外貨獲得に貢献している

(5) EUの共通農業政策

アメリカの(19)による安価な農作物の大量生産に対抗する

1968 農業共同市場

・ 主要農作物に統一価格を導入

支持価格制度 … 最低価格を保証し、農家が安心して農業をできるようにする。

(もし、最低価格以下になった場合国が補助をする)

輸入(20)制度 … 安価な輸入農産物に課税し、価格を引き上げる

輸出補助金 … 安価な農産物の輸出を増やす

※ これらの政策によって、EUの財政負担は増大している。

※ ということは、農業が盛んな国の農民はたくさんの補助を受けているということ

→ フランスの農民はEUの共通農業政策の見直しに反対する